

議案 番号	15	資料 番号	1
下水道課			



令和6年度 燕市下水道事業会計当初予算の概要

燕市汚水処理施設整備構想に基づき、集合処理区域の令和10年度概成を目指します

新潟県燕市



●業務の予定量（第2条）

区 分	令和6年度	令和5年度	比 較	
(1) 年 間 有 収 水 量	3,379,578 m ³	3,400,252 m ³	▲ 20,674 m ³	▲ 0.6 %
(2) 一 日 平 均 有 収 水 量	9,259 m ³	9,316 m ³	▲ 57 m ³	▲ 0.6 %
(3) 主 要 な 建 設 改 良 事 業	1,216,000 千円	726,000 千円	490,000 千円	67.5 %
公共下水道の整備(未普及対策)事業	1,110,000 千円	710,000 千円	400,000 千円	56.3 %
本町排水区(合流)管路施設改築更新事業	106,000 千円	16,000 千円	90,000 千円	562.5 %

●収益的収入及び支出（第3条）

【収 入】

款 項	令和6年度		令和5年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業収益	2,240,157	100.0	2,333,694	100.0
第1項 営業収益	818,153	36.5	810,487	34.7
第2項 営業外収益	1,422,003	63.5	1,523,205	65.3
第3項 特別利益	1	0.0	2	0.0

【支 出】

款 項	令和6年度		令和5年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業費用	2,181,115	100.0	2,144,937	100.0
第1項 営業費用	1,932,303	88.6	1,889,352	88.1
第2項 営業外費用	247,464	11.4	254,774	11.9
第3項 特別損失	548	0.0	11	0.0
第4項 予備費	800	0.0	800	0.0

●資本的収入及び支出（第4条）

【収 入】

款 項	令和6年度		令和5年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的収入	2,651,766	100.0	2,165,888	100.0
第1項 企業債	1,982,988	74.8	1,720,246	79.4
第2項 他会計負担金	71,554	2.7	69,737	3.2
第3項 他会計補助金	61,526	2.3	166,003	7.7
第4項 国県補助金	516,500	19.5	186,500	8.6
第5項 負担金	14,198	0.5	12,457	0.6
－ 固定資産売却代金	－	－	5,945	0.3
第6項 預託金償還金	5,000	0.2	5,000	0.2

【支 出】

款 項	令和6年度		令和5年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的支出	3,510,463	100.0	3,145,489	100.0
第1項 建設改良費	1,339,461	38.2	833,947	26.5
第2項 企業債償還金	2,166,002	61.7	2,306,542	73.3
第3項 預託金	5,000	0.1	5,000	0.2

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 8億5,869万7千円は、減価償却費で留保された資金などで補てんします。

<当初予算の概要>

1. 予算規模

総事業費 **56 億 9,158 万円**

前年度比 4億 115万円 (7.6%) 増

集合処理区域の未普及解消に向け、下水道管路施設の整備事業を重点に置く予算編成を行いました。

下水を集め、処理するための予算 (収益的収支)

収入 **22 億 4,016 万円** (下水道事業収益) 前年度比 9,353万円 (4.0%) 減



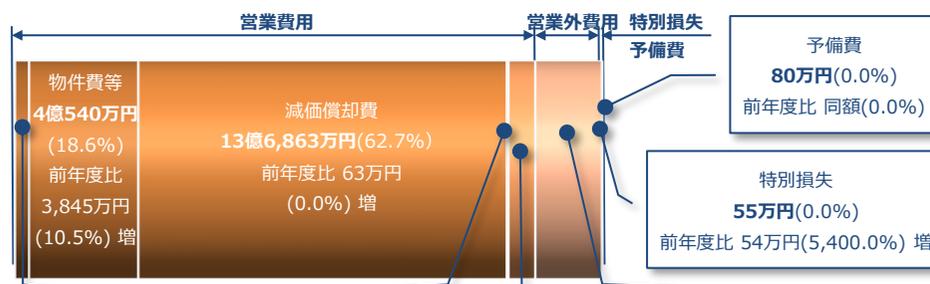
お客さまからの下水道使用料・手数料
3億7,646万円(16.8%)
前年度比 54万円 (0.1%) 減

他会計補助金(基準外)
3,120万円(1.4%)
前年度比 1億3,618万円 (81.4%) 減

国庫補助金
2,500万円(1.1%)
前年度比 850万円 (51.5%) 増

雑収益
1,095万円(0.5%)
前年度比 同額 (0.0%)

支出 **21 億 8,112 万円** (下水道事業費用) 前年度比 3,618万円 (1.7%) 増



人件費
5,215万円(2.4%)
前年度比 572万円 (9.9%) 減

資産減耗費
687万円(0.3%)
前年度比 674万円 (5,184.6%) 増

流域下水道維持管理負担金
9,926万円(4.6%)
前年度比 286万円 (3.0%) 増

企業債利息等
2億4,746万円(11.4%)
前年度比 732万円 (2.9%) 減

下水道施設をつくるための予算 (資本的収支)

収入 **26 億 5,177 万円** (資本的収入) 前年度比 4億8,588万円 (22.4%) 増

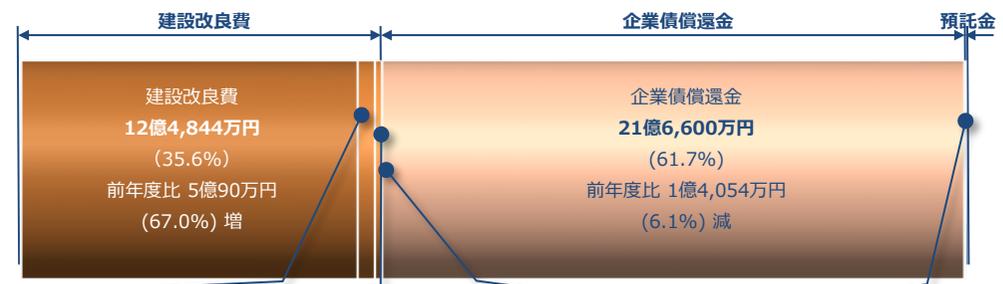


他会計負担金
7,155万円(2.7%)
前年度比 181万円 (2.6%) 増

他会計補助金(基準外)
6,153万円(2.3%)
前年度比 1億447万円 (62.9%) 減

受益者負担金
1,420万円(0.5%)
前年度比 174万円 (14.0%) 増

支出 **35 億 1,046 万円** (資本的支出) 前年度比 3億6,497万円 (11.6%) 増



人件費
6,429万円(1.8%)
前年度比 477万円 (8.0%) 増

流域下水道建設負担金
2,599万円(0.8%)
前年度比 51万円 (1.9%) 減

固定資産購入費
74万円(0.0%)
前年度比 35万円 (89.7%) 増

預託金
500万円(0.1%)
前年度比 同額 (0.0%)

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 8億5,869万円は、減価償却費で留保された資金などで補てんします。

2. 主な建設事業

公共下水道の整備（未普及対策）事業

【事業期間】 令和元年度 ～ 令和10年度

燕市汚水処理施設整備構想に基づき、集合処理区域として位置づけられた区域の未普及解消に向けて下水道を整備します。

予算額 **11億 1,000万円** 前年度比 4億円 (56.3%) 増
 (国の社会資本整備総合交付金 4億6,500万円を活用)

【事業内容】

事業内容	事業費
● 下水道管渠工事	10億1,000万円
● 測量設計・積算業務委託	4,500万円
● 工事に伴うガス導管・水道管等移設補償	5,500万円



【前年度比較内訳】

- 下水道管渠工事費 3億7,600万円の増
- 測量設計業務委託 1,500万円の増
- 工事に伴うガス導管・水道管等移設補償 900万円の増

集合処理区域の下水道処理人口普及率(%)【目標値】



※ 下水道処理人口普及率を集合処理区域内における割合に換算した値です。
 (令和10年度概成とした下水道処理人口普及率59%を集合処理区域の下水道処理人口普及率100%に換算しています。)

本町排水区（合流）管路施設改築更新事業

【事業期間】 平成26年度 ～ 令和10年度

本町排水区における下水道管の老朽化による機能障害を防止するため、ストックマネジメント計画に基づき、幹線下水道管の改修を行います。

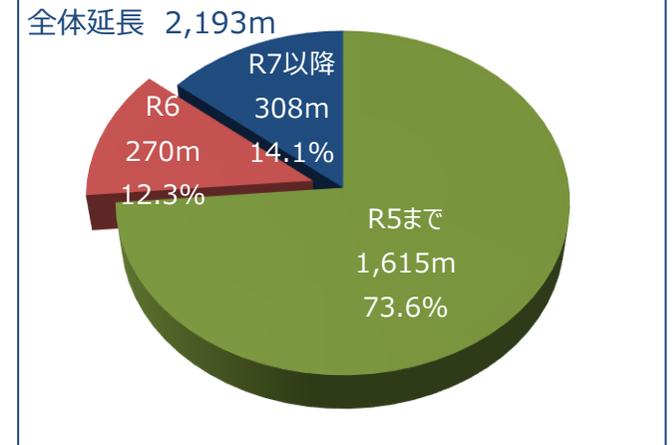
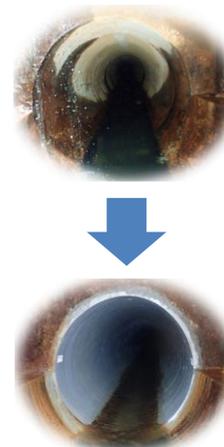
予算額 **1億 600万円** 前年度比 9,000万円 (562.5%) 増
 (国の防災・安全交付金 5,150万円を活用)

【事業内容】

● 本町排水区（合流）管渠更生工事（事業延長 270m）	1億600万円
------------------------------	---------

【前年度比較内訳】

- 本町排水区（合流）管渠更生工事 1億600万円の皆増
- 本町排水区（合流）管渠更生工事特別単価調査業務委託 100万円の皆減
- 本町排水区（合流）管渠更生工事測量設計業務委託 1,500万円の皆減



3. 下水道事業経営の健全化

下水道事業経営改善戦略策定事業

【事業期間】 令和5年度 ～ 令和6年度

住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくため、下水道に関する投資・財政計画の見直しを行い、新たな経営改善戦略を策定します。

予算額 **627** 万円 前年度比 374万円 (147.8%) 増

【事業内容】

- 燕市下水道事業経営改善戦略策定業務委託

事業費

627万円



【前年度比較内訳】

- 燕市下水道事業経営改善戦略策定業務委託 374万円の増

4. 下水終末処理場のし尿受入整備

公共下水道（燕処理区）計画変更事業

【事業期間】 令和5年度 ～ 令和6年度

下水終末処理場で、し尿等を受け入れる施設の事業化を図るため、計画を見直します。

予算額 **1,800** 万円 前年度比 400万円 (28.6%) 増
(国の社会資本整備総合交付金 900万円を活用)

【事業内容】

- 公共下水道（燕処理区）事業計画変更業務委託

事業費

1,800万円



【前年度比較内訳】

- 公共下水道（燕処理区）全体計画変更業務委託 400万円の増

5. 下水道事業計画の更新

公共下水道（西川処理区）計画変更事業

【事業期間】 令和6年度

現在の事業計画期間の更新にあたり、下水道区域外から下水道を利用している施設等の区域内編入が必要となることから計画を見直します。

予算額 **2,500** 万円 **新規**

(国の社会資本整備総合交付金 550万円を活用)

【事業内容】

- 公共下水道（西川処理区）全体計画変更業務委託
- 公共下水道（西川処理区）事業計画変更業務委託

事業費

1,400万円

1,100万円



6. 下水道による内水浸水対策事業

内水浸水想定区域図の作成

【事業期間】 令和6年度 ~ 令和7年度

気候変動を踏まえた下水道による都市浸水対策のソフト施策として、下水道排水区域の内水浸水想定区域図を作成します。

予算額 **2,300** 万円 **新規**

(国の防災・安全交付金 1,050万円を活用)

【事業内容】

- 燕市内水浸水想定区域図作成業務委託

事業費

2,300万円



7. 下水道におけるDXの推進

下水道施設台帳システム構築事業

【事業期間】 令和6年度

下水道施設台帳データをクライアントサーバーシステムの構築により、業務の効率化とサービスの向上を図ります。

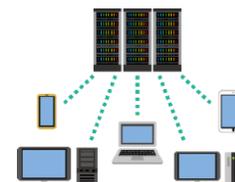
予算額 **456** 万円 **新規**

【事業内容】

- 下水道施設台帳システム更新業務委託

事業費

456万円



● 企業債（第5条） 前年度比 2億6,274万2千円（15.3%）増

起債の目的と限度額は、	公共下水道事業債	<u>7億 6,960万円</u>	前年度比 1億8,920万円（32.6%）増
	資本費平準化債	<u>5億円</u>	前年度比 2億円（66.7%）増
	借換債	<u>7億 1,338万 8千円</u>	前年度比 1億2,645万8千円（15.1%）減
	計	<u>19億 8,298万 8千円</u>	

● 一時借入金（第6条） 前年度比較 同額

一時借入金の限度額は、 10億円

● 予定支出の各項の経費の金額の流用（第7条）

各項に計上した予定額に過不足を生じた場合 …… 同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用

● 議会の議決を経なければ流用することのできない経費（第8条） 前年度比 94万1千円（0.8%）減

職員給与費 1億 1,644万 8千円

● **他会計からの補助金（第9条）** 前年度比 2億4,065万8千円（72.2%）減

下水道事業運営のため、補助を受ける金額は、**9,272万6千円**（一般会計からの補助）

● **利益剰余金の処分（第10条）** 前年度比 1億2,306万3千円（77.2%）減

減債積立金 **3,628万9千円**（当年度利益剰余金）

<参考>【令和5年度予算繰越事業】

本町排水区（合流）管路施設改築更新事業

【事業期間】 平成26年度～令和10年度

本町排水区における合流管路施設の老朽化による幹線下水道管の改修工事を実施するため、測量設計業務委託を行います。

令和5年度繰越予算額 **1,600万円**
(国の防災・安全交付金 650万円を活用)

【事業内容】

- 本町排水区（合流）管渠更生測量設計業務委託（延長 270m） 事業費 1,600万円

